



作品検討会

PAJ

Envisioning the Future

第 124 回研究大会

大会テーマ：
一歩先へ！新時代を生き抜く写真館ビジネス
日付：2022 年 2 月 16 日 (水) ～ 17 日 (木)
場所：Z o o m

山岡

ベストセラー『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』、『ニュータイプの時代——新時代を生き抜く 24 の思考・行動様式』で話題の著者が新時代を生き抜くキーコンセプトをお話します。

モノが過剰になり、正解がコモディティ化する世界では、これまで評価された「論理とサイエンス」は急速に価値を失い、「美意識とアート」が求められる。

その流れはさらに加速し、今後は「問題発見」と「意味創出」の価値が増す。社会構造の変化やテクノロジーの進化にともない、「優秀」とされる人材要件は大きく変わる。

では、これから活躍できる新しい人材＝「ニュータイプ」とは？

ポートレートアカデミーオブジャパンでは毎回、作品検討会を行っています。時代にあった写真館ビジネスを展開する中で、肝心の「写真」とはどうあるべきなのか？顧客のニーズの更にその先に、どのような写真を提供できるのか？フォトグラファーの自己満足だけでなく、お客様に選ばれる独自の価値観ある写真を撮っていくために、意見を出し合いながらメンバーのレベルアップを図っています。

今大会では、web 上での事前データジャッジと大会当日のプリントジャッジの両方を行います。皆様には、お忙しい中申し訳ありませんが、前もってデータを web 上、当日はプリント提出をして頂く様、お願い致します。そして全作品は本大会内において検討会を行うのでよろしくお願い致します。

作品検討会担当 副会長 原田 辰之
作品検討委員会委員長 仲嶺 真弥

2, 2 月 1 日～7 日で web 上のデータ作品審査をお願いします。

Google フォームにて審査をしていただきます。
<https://forms.gle/ANWfr1ePfbg1C268>
4 つのカテゴリに対して 10 点満点で評価してください。
詳細は PAJ の Home Page でご確認ください。
<https://portraitacademy.jp/sakuhin/>

3, 大会当日は Zoom で作品検討会を行います。

注意事項

1, 応募作品は、一般に公開しないようにお願いします。
2, 録画、写真撮影は、禁じます。
3, 写真は個人情報です。作品の取り扱いには十分ご注意下さい。

1, 2022 年 1 月 14 日～1 月 24 日が作品提出の期間になります。

テーマ 「人物を中心とした作品」(ポートレート作品)
点数 一人 3 作品まで
大きさ 長辺が 3,000 ピクセル以内の jpeg 画像
ファイル名「ローマ字名前_番記.jpeg」
例(nakamine_01.jpeg)に変更してください。
提出先 PAJ の「DropBox」
<https://www.dropbox.com/request/b6lyWOPuIY9TSMnVxWfb>
※ 1 月 24 日締め切り厳守です。締め切り以降は受け付けません。

原稿提出先

2 月 16 日 (水)			2 月 17 日 (木)		
12:30	受付開始		08:30	受付開始	会員のみのみ
13:00	開会宣言	堀 光治	09:00	会員会議	会員全員
13:05	会務報告	木立 泰史	09:50	受付開始	会員以外の方
13:10	メーカー・商社紹介		10:00	作品検討会	作品検討委員会
13:20	ゲスト発表	情熱を継続する平熱のススメ 阿部 学 氏	12:00	写真撮影・昼食	
13:50	新人発表	本当に少子化で学校写真の売上は下がるのか? 野口 陽平	13:00	研究部門発表 1	インスタを使って写真を伝える 森藤 ヒサシ
14:20		休憩&ブース見学	13:30	研究部門発表 2	写真館の仕事を実ワークにして行こう 長谷川 正之
14:40	会員発表 1	お客様に選ばれる写真館になる為に 河村 優子	14:00	研究部門発表 3	今を突破して「シン・写真館」を探る 中嶋 秀磨
15:10	会員発表 2	自己満足ではなく、ビジネスにつなげる作品作り 竹中 岩仁	14:30		休憩&ブース見学
15:40		休憩&ブース見学	14:45	メーカー発表 1	ママが喜ぶデザインアルバム (株) アスカネット
16:00	ゲスト講演	経営におけるアートとサイエンス 山口 周 氏	15:00	メーカー発表 2	アルバムスクラムで卒アル制作 (株) エグゼック
18:00		初日終了	15:15	メーカー発表 3	SureLab SL-D1050 エブソン販売 (株)
18:10		懇親会	15:30		ノミネート作品発表 仲嶺 真弥

基調講演「経営におけるアートとサイエンス 昭和的優秀さの終わり」山口周氏

■職歴・経歴

独立研究者、作家、パブリックスピーカー
1970 年東京生まれ、ライブニッツ代表
慶應義塾大学文学部哲学科卒業、同大学院文学研究科美学美術史専攻修士課程修了
電通、ボストン・コンサルティング・グループ等で戦略策定、文化政策、組織開発などに従事
哲学・美術史を学んだという特殊な経歴を活かし「人文科学と経営科学の交差点」をテーマに活動を行っている

『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』(光文社新書)でビジネス書大賞 2018 準大賞、HR アワード 2018 最優秀賞(書籍部門)を受賞
その他の著書に

『劣化するオッサン社会の処方箋』『世界で最もイノベティブな組織の作り方』『外資系コンサルの知的生産術』『グーグルに勝つ広告モデル』(岡本一郎名義)
『外資系コンサルのスライド作成術』(東洋経済新報社)
『知的戦闘力を高める 独学の技法』(ダイヤモンド社)
『武器になる哲学』(KADOKAWA)
『ビジネスの未来』(プレジデント社/2020 年)
『自由になるための技術 リベラルアーツ』(講談社/2021 年)
『思考のコンパス』(PHP 研究所/2021 年)
他多数



3 年前イギリスに住む姉からすすめられた書籍が、山口周氏の著書「世界のエリートはなぜ『美意識』を鍛えるのか?」でした。イギリスのフォトグラファーが、一般人向けに美しく写真を撮られるためのセミナーを企画、ロンドンの富裕層女性を中心にバズり超人気イベントになっているそうです。

日本の写真館は、これまでの既存事業が市場飽和し、新たな視点でのビジネスの再構築が求められています。山口周氏は、「これまで長い間評価されてきた能力や資質は、今や飽和状態となり、急速に凡庸なものへと変わりつつある。」と指摘します。その上で、大きく変わった With コロナの世界では、戦い方も大きく変わることを著書にて明らかにしてきました。

新たな世界を切り拓くための武器とは何か、どのような思考が大切なのか、写真館の進むべき羅針盤について、本大会の基調講演としてご講演いただきます。写真館が生き残る術がここにあります。

企画委員長 薄田和輝 松山真彦

会員発表 1 河村 優子



会員発表 2 竹中岩仁



森藤ヒサシ研究部門(略称 M 研)

Instagramを使って写真を伝える

ー写真スタジオで使える有効なインスタマーケティングー

お客様に選ばれる写真館になる為に

地域密着型の写真館として東京八王子の地で 50 年営業しております。このコロナ禍でもお客様が増え続けた理由を 1 年を振り返り分析してみました。その中でも今回は、改装、HP リニューアル、お客様アンケート、スタッフへの接し方など日頃の当社の取り組みを紹介させていただきます。「お客様は写真館を選ぶ時に何に悩みどんな事を求めているのか」アンケートから見えてくるリアルな声をお届けしたいと思います。

自己満足ではなく、ビジネスにつなげる作品創り

ウェブサイト、SNS で一般受けする「映え写真」がたくさん出回っている中、どのようにして自社を選んでもらうか? 「作品」は「商品」であると共に有効な販促物にもなるのではないかと。いろいろな会社をリサーチし、高くてもここに撮ってもらおうと二人で決めました。」失敗を重ね、悩みながらも常に修正、自分らしい写真や撮りたい写真を追求した結果、やっとこういう声を頂けるようになりました。

インスタを使って写真を伝える 未来への写真館創りチーム

インスタグラムを利用している日本人は約 3,300 万人とされています。しかし私たち写真館は一体どれくらい上手にインスタを利用しているのでしょうか。写真ビジネスをやっているが、一般の人たちの写真の好みを掴めず、いまだに昔と同じ写真を撮っているのでは、お客様がどんどん離れていってしまいます。今のインスタの状況、そして私が取り組んでいるインスタでのマーケティング、これからのインスタの使い方などをお伝えいたします。

ご挨拶 会長 堀 光 治



残念ながらオンライン開催です。今回こそ思っていました、、、コロナ禍の 2 年間で、写真館のビジネス環境は一変しました。今求められているのは、With コロナ時代の道標、という想いで「一歩先をつくろう!」を新たなスローガンにしました。
岡本会長の 6 年間の成果を引き継ぎ、組織としては全会員参加の「研究部門」を復活させます。急速な社会の変化に合わせ、我々の歩みも加速させます。これまでの会員発表に加え、戦略的なテーマを掲げ、集団研究体制を構築します。3 人のフェローを軸にオンラインで始動します。
山口周氏の基調講演では、新時代を生き抜くキーコンセプトを学びます。写真館の未来をどうしたいか? みなさんと一緒に『構想』してみたいと思います。ゲスト発表は、2021 富士コン金賞受賞の阿部学氏。作品作りそして経営理念について語っていただきます。
以上、リアルに負けない濃密な内容でお送りします。どうぞご期待ください。

参加費・参加申し込み

参加料	
PAJ メンバー (代理含む)	0 円
シニア会員	0 円
オブザーバ	20,000 円
メーカー・商社 (含: 展示ブース)	15,000 円
報道	0 円

参加申し込み <https://portraitacademy.jp/>



長谷川正之研究部門(略称 H 研)



中嶋秀磨研究部門 (略称 N 研)



写真館の仕事をアートワークにして行こう! フォトアートワーク研究チーム

写真館の仕事を、きちんとした技術に基づいて「アートにしていこう」とことは、未来を見据えた時には必要な事と捉えています。修整・レタッチングは、アートワークとして捉え、しっかりとしたビジョンを持って取り組まなければいけないものであり、その行きつく先の「画」をしっかりと頭の中に描き、それを目指した準備、撮影、レタッチングをする。その全部の流れがプロであるための一端をお見せしたいと思います。

今を突破して「シン・写真館」を探る

技術・製品研究チーム
私たちは、印画紙研究会の流れを汲む PAJ です。堀シン会長より中嶋が拝命しました N 研究部門では、主に技術や新製品について研究活動いたします。
N 研のキーワードは「8x10 縦位置を突破」「写真館写真を突破」「写真館商品を突破」「デジタル写真を突破」「新製品を突破」という 5 つの柱について、2 年間探求していく内容をプレゼンテーションいたします。

ゲスト発表 2021 富士コン金賞作家 阿部 学 氏



情熱を継続する平熱のススメ

あべ写真館は岡山県の県北、山に囲まれた新見にあり、妻と二人で毎日楽しくお仕事をさせていただいております。人が好きで、新見が好きで自分たちが居るところこそが、今の自分の居場所なのであべ写真館でしか撮れない写真をつくっていくと思っています。それはスタジオで、それは青空の下で、ご自宅でお客様のハレの日の思い出作りのお手伝いをさせていただいています。これからどんな人と出会いどんな写真が生まれるのかいつも撮影前のワクワク感と緊張感、最高で〜す!!

本当に少子化で学校写真の売上は下がるのか?

少子化は写真館の危機のように叫ばれる。しかし、将来人口推計で年少人口 (0 ~ 14 歳) は、2020 年から 2030 年で 13% 減、2040 年はそこから 10% 減。つまり 10 年で 10% そこそこの変化でしかない。

ある幼稚園で園児数が前年比 10% 減少したが、スナック販売の売上は前年度を維持。中学校の修学旅行の売上を 2 年で倍にし毎年更新している。売上を伸ばす意識に目をつぶり、少子化を言い訳にはしていないだろうか。

新人発表 野口 陽平



ママが喜ぶデザインアルバムとフォトアイテム 株式会社アスカネット

今回は、ここ数年ご注文が急激に伸びているニューボーンを含む赤ちゃんと七五三用の人気商品を中心にご案内いたします。アスカネットはウェディング向け、という印象をお持ちの方も多くおられますがお子様向けの定番商品も、ぜひチェックしてみてください。

アルバムスクラムで卒アル制作 株式会社エグゼック

文科省の働き方改革事例にも掲載。顔認証 AI が「写真選択」、「登場回数カウント」をアシスト。写真選択・原稿確認・原稿校正をクラウド上で行うことが可能。

アルバム制作の作業量は 1 ~ 2 日 / 校、コストは 3 万円 / 校 削減につながった実績もございます。

SureLab SL-D1050 シリーズのご紹介 エプソン販売株式会社

SureLab シリーズ初のカット紙自動両面プリントを搭載した新製品のご紹介です。従来の証明写真・集合写真だけでなく、フォトブックやカレンダー、ポストカードなどの高付加価値商品の作成にも対応。

With コロナ・After コロナの商品展開の可能性について会員の皆様と共有していきたいと思っています。